


平成 23 年 12 月 22 日

ウイルス検査技術連絡会所属
検査センター代表者 殿

平成 23 年度厚生労働省科学研究費補助金
(新型インフルエンザ等新興再興感染症研究事業)
「国際的な感染症情報の収集、分析、
提供機能および我が国の感染症サーベイランス
システムの改善・強化に関する研究」
主任研究者 谷口清州 (国立感染症研究所感染症情報セ
ンター)
STI サーベイランス戦略
分担研究者 中瀬克己 (岡山市保健所) 

貴連絡会所属検査センターにおける検査関連情報の提供について (依頼)

平素より我が国の患者診断および治療への多大なご貢献について敬意を表するとともに感染症対策へのご協力に感謝申し上げます。さて、当研究事業では性感染症の動向把握/対策の改善に関する検討を行っており、その一つとして性行為による感染の多様な情報源からの動向把握により現行システムの評価、補足や改善を検討、提言して参りました。今回、性感染症に関する検査結果のサーベイランスへの活用に関し、妥当性や有用性を貴会のご協力をえて検討したく、以下について情報をご提供頂きますようお願い申し上げます。

なお、本年度の妥当性評価結果は、次年度貴会にご報告する予定としております。これら結果を踏まえ、次年度以降の活用方策の検討について引き続きご協力頂きますように、併せてお願い申し上げます。

記

ご提供頂きたい検査関連情報

自社 (施設) で実施した検査に関して (外部への実施委託分は除く)

- クラミジア、淋菌の病原体検査件数、陽性数 ブロック、男女別
- HIV1 抗体の WB 検査数、陽性数 ブロック、男女別
- 上記結果活用に関連した妥当性、有用性への懸念や補足情報

上記情報は本分担研究の代表者である中瀬に直接ご提供頂き、集計分析させていただきます。また、ご提供頂いた情報は本研究のみに使用し他には用いません。

詳細は別紙をご参照下さい。

以上

連絡先

700-8546 岡山市北区鹿田町 1 丁目 1-1

岡山市保健所 中瀬克己

電話 086-803-1200 Fax 086-803-1757

別紙

ご提供頂きたい検査関連情報

自社（施設）で実施した検査に関して（外部への実施委託分は除く）

1. クラミジア、淋菌患者数の長期的推移を評価するため
クラミジア・トラコマティス、淋菌の病原体検査数、陽性数 ブロック、男女別（性不明は別掲）
なお検査方法は以下とします。
 クラミジア・トラコマティス：
 PCR、EIA、液相ハイブリダイゼーション、TMA
 淋菌：PCR、液相ハイブリダイゼーション、TMA
2. HIV 陽性診断数と報告数の関連を評価するため
HIV-1 抗体に関する WB 検査数、陽性数 ブロック、男女別（性不明は別掲）
3. 上記の検査指標としての妥当性に懸念や疑問点があれば併せてご提供をお願いいたします。

例。

検査方法によって陽性率の差が大きく、検体の選択の違いによるのか、感度によるのか、疑問である。

期間

検体提出時が 2011 年 1 月から 12 月の自施設実施検査に関して、月別に。

提供時期

2012 年 2 月末。 貴連絡会、ご参加企業との協議の上変更がありえます。

一次的な設定であり、追加的な提供や限定された範囲のご提供などがあると思われます。これらを踏まえ妥当性を検討し、次年度以降の依頼に反映させて行く予定です。

様式

自由。 別紙を参考までにお示しします。

活用方策

1. 地域ごとに陽性率、長期的な推移を反映しているかを検討する資料とする。
 2. 地域ごとの医師からの届け出数と比較 捕捉率を検討する資料とする。
- なお、ご提供頂いた情報は本研究のみに使用し他には用いません。

今後の予定と目標

2011 年度は第 1 回目であり、実施の実務的な課題を明確化するとともに提供された情報の活用の妥当性、有用性を検討することを目標とする。2012 年度に 2011 年度の妥当性評価結果をウイルス検査技術連絡会に報告し、これを踏まえて、ご提供頂く情報や還元する情報について協議させて頂く予定です。